



いなわしろ天のつづを受け取る来場者

道の駅猪苗代開業6周年祝う

開業6周年記念感謝祭

11月19日に開業6周年を迎えた道の駅猪苗代では、18～20日の計3日間にわたり開業6周年記念感謝祭が開かれました。期間中には、先着150人にいなわしろ天のつづが配られたほか、お楽しみ抽選会や芋煮汁、甘酒の振る舞い、福笑い販売フェアなどが行われました。また、20日には、現代版組踊「チーム息吹」と「チーム獅(レオ)」によるダンスパフォーマンスショーが繰り広げられました。

保科正之の生涯を紹介

学びいなかで「保科正之展」開催

没後350年記念・猪苗代に眠る徳川家康の孫「保科正之展」は10月25日から11月27日まで、和みいなかで開かれました。県の地域創生総合支援事業の補助制度を活用し、猪苗代の偉人を考える会が主催。保科正之の生涯をマンガと写真で紹介しました。会場には、保科正之を紹介するパネルのほか、江戸時代に描かれた土津神社絵図や土津神社境内にある保科正之の経歴を刻んだ土津霊神の碑のレプリカなどが展示されました。



偉人を考える会の会員(右)から説明を受ける来場者



昭和のヒット曲などを演奏する中野坂上ウインドオーケストラの皆さん

3年ぶりに音楽祭を開催

2022 いなわしろ音楽祭

2022 いなわしろ音楽祭は12月10日、学びいなかで開かれました。音楽を通して地域を盛り上げようとイナワシロ・ミュージックサポート・プロジェクト(猪苗代吹奏楽団)が主催しました。音楽祭には、猪苗代中学校吹奏楽部や中野坂上ウインドオーケストラなどが出演。同オーケストラが「テキーラ」や「マツケンサンバ」などを演奏すると、来場者からは手拍子が起り、会場が盛り上がりました。

年末年始の事件事故防止呼び掛け

地域安全運動・交通事故防止県民総ぐるみ運動出動式

年末年始における地域安全運動と交通事故防止県民総ぐるみ運動の合同出動式は12月9日、学びいなかで行われました。出動式では、猪苗代地区防犯協会連合会長の前後公町長が「地域の防犯意識を一層高め、事件・事故撲滅活動を一致団結して推進していきます」とあいさつを述べました。非行防止・地域安全ポスター入賞者への表彰式も行われ、小学校高学年の部で最優秀賞を受賞した久保夏菜さん(猪小4年)らに賞状が贈られました。



最優秀賞の賞状を受ける久保さん



さくらこども園のもも組が劇「大きなかぶ」を披露する様子

子どもたちが元気に発表

さくら・ひまわりこども園保育発表会

さくらこども園の保育発表会は11月26日に、ひまわりこども園の保育発表会は12月3日と10日に各こども園で開かれました。子どもたちは、歌やダンス、劇や白虎隊の剣舞など、この日のために練習してきた成果を元気に発表しました。ステージ上で一生懸命に取り組む子どもたちの姿に、会場を訪れた保護者からは大きな拍手が送られました。



ひまわりこども園のちゅーりっぷ組が「小さな世界」を歌う様子



ひまわりこども園のたんぼぼ組が「笑顔がEーネ！」を踊る様子



茶道の所作を学ぶ園児

茶道の心に触れる

さくらこども園茶道教室

さくらこども園では12月2日、同園で茶道教室を開きました。熊倉宗久社中の皆さんが講師を務め、園児に茶道の基本を丁寧に説明しました。茶道教室にはさくら組の園児が参加。園児は、あいさつやお辞儀の仕方などの礼儀作法を教わった後、茶せんを使って上手にお茶をたて、茶道の心に触れました。茶道教室に参加した園児たちは「お茶がとてもにがかったです」と感想を話しました。

シーズン中の安全を祈願

猪苗代スキー場で安全祈願祭

猪苗代スキー場の安全祈願祭は12月1日、同スキー場で行われました。祈願祭には町内の関係団体やスキー場関係者ら約50人が出席。猪苗代スキー場組合の涌井靖弘組合長や前後公町長らが玉串をささげ、シーズン中の安全を願いました。涌井組合長は「今シーズンも猪苗代スキー場がたくさんのお客様に恵まれ、安心安全な環境の下、一人でも多くのお客様をお迎えしたい」とあいさつを述べました。



シーズン中の無事故などを願った関係者